唐澤化成(株)

代表取締役

唐澤(からさわ) 重信(しげのぶ) 氏

世界基準の新商品開発

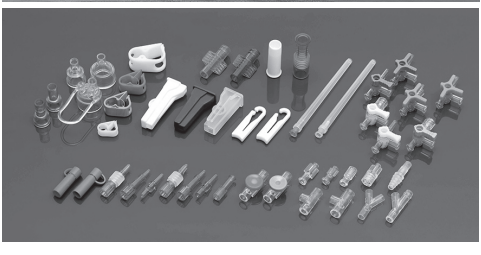
注射器のシリンジ(薬剤容器)などを製造する医療部品メーカー。隣接する輸液・輸血セット、各種カテーテルなどをつくるフォルテグロウメディカル社との相乗効果で業績を伸ばしている。主な取引先は大手の製薬会社と医療機器会社で品質に自信をみせる。

昨年は自ら陣頭指揮を執り生産機器メーカーを統一、一貫した生産システムを構築した。「自社、フォルテ社、ベトナム工場それぞれの生産状況の把握が瞬時にできるようになり、効率的で無駄のない生産態勢ができました」と話す。ビッグデータを使い、過去にさかのぼって品質保証もできるようになったという。また異物検査システムを活用するなどし工場の自動化も軌道に乗せ、深夜帯の工場無人化を実現した。

「社員の豊かさが社会貢献につながる」と信念を持ち経営してきた。昨年はグループ全体で働き方改革はもちろん、昇給とベースアップを実施。女性社員を積極的に管理職に登用し、女性管理職は大型案件を次々とまとめている。頼もしい仕事ぶりに「女性の登用は適材適所を見極め配置した結果です」と気負いはない。

創業以来、「後れを取るのは好きじゃない」と先行投資を続けてきた。今年は、販売する医療部品の充実を目指し、企業の買収を積極的に行う考えだ。またアジア諸国などの新興市場における医療投資が増加する情勢を踏まえ「ベトナムは工場を建てから25年近くなり、信頼のおける現地スタッフに任せて稼働しています。さらに製造の一部をベトナムに移していきます」とベトナム工場の強化を図っていく。

コロナ禍を経験したことで、世界中の医療者が簡単に使える医療部品と供給の大切さを再認識した。特にワクチンの補充をスムーズにできる注射器用のシリンジ開発が待たれていると言い「効率化で生み出した人員を開発等に振り分け、使いやすい製品を開発したい」と将来に向けて熱く語った。



射出成形・金型設計製作

唐澤化成株式会社

〒327-0003 佐野市大橋町1647-1

☎0283・24・3287